

有明のつれなき見え

別れより暁ばかり憂

よものはな

中一ニ三

有明の月は冷やかでそっけなく見えた。相手の女にも冷たく帰りをせかさされた。その時から私には、夜明け前の暁ほど憂鬱で辛く感じる時はないのだ。

壬生忠岑（三十番）